



2022年10月

ビジネス・イノベーション研究所 兼任研究員 活動報告

(1) 奥野 明子

●ウェイアンドアイフォーラム～利他経営研究会～

テーマ「サステナビリティ経営の実現に向けて、そのベースとなる利他的経営と何かを学び合い、自社の経営に活かす」

2022年10月8日 Zoom 開催

奥野明子「企業組織における利他的行動～産休・育休からの復職者が働きやすい職場」
講演

<https://www.wayandi.co.jp>

(2) 望月 徹

●10月22日に岡山大学で実施された「2022年度 経済地理学会岡山地域大会」に登壇し、「ツネイシグループの造船からまちづくりへの接近一尾道における豊穡化の経済一」の報告を行い、続く総合討論でフロアと質疑応答した。

https://www.economicgeography.jp/meeting/chiki/2022okayma_vol3/

(3) 北居 明

●10月1日 組織学会年次大会（於 武蔵大学）でシンポジウム「組織におけるウェルビーイング経営」のシンポジスト兼司会を行いました。

●10月8日 日本看護協会神戸研究センターでサードレベル研修「組織デザイン 組織運営」の講師をつとめました（オンライン）。

●10月25日 会社法務AtoZ11月号（第一法規）に、「経営学の視点からみた健康経営」を掲載しました（16～19頁）。



(3) 西村 順二

●西村順二研究室3年ゼミ生が、加古川「知」を結ぶプロジェクトに参加し、加古川市の老舗料理店りんどうとの共同研究の打合せを行いました。

2022年10月4日(火) 13:00-14:30 甲南大学岡本キャンパス
363教室

播磨地域の老舗名店りんどうが、地域貢献として設置したオープンスペースの活用を考え、西村ゼミ3年生がその活用案を検討することとなりました。すでにZoomでの共同打合せを行った上で、対面での意見交換会が開かれました。今後、研究を進め、中間発表、そして最終発表に臨みます。

●西村順二ビジネス・イノベーション研究所長が、大阪府経営合理化協会主催の二世経営者の勉強会「経営二世塾アドバンス」でアドバイザーを務めました。

2022年10月7日(金) 13:00-17:00 大阪産業創造館 会議室

大阪府経営合理化協会主催の若手二世経営者の勉強会「二世塾」(2年コース)で学んできた二世経営者に向けてのアドバンスコースが開催され、西村順二ビジネス・イノベーション研究所長がアドバイザーを務めました。このアドバンスコースは1年コースで、合計で11回の学びの場が設けられています。西村順二所長は、この11回にわたりアドバイザーを務めています。

●西村順二研究室2年ゼミ生が、あおつぶ(健康食品)のコミュニケーション戦略策定をめざした共同研究の打合せを行いました。

2022年10月11日(火) 10:40-12:00 甲南大学岡本キャンパス
363教室

経営学部西村順二研究室2年ゼミ生が、(株)青粒との共同研究を行い、主力製品の「あおつぶ」のコミュニケーション戦略を策定することとなりました。代表の永原氏にお越しいただき、企業理念、会社の歴史、製品への思い、業界の現状をヒアリングし、今後新しいコミュニケーション戦略を開発・策定していくこととなりました。



●西村順二研究室3年ゼミ生が、豚饅サミットの後方支援サイト「パオ通信」の新たな活用法を提案しました。

2022年10月13日(木) 9:30-10:30 Zoom開催

経営学部西村順二研究室の3年ゼミ生は、豚饅サミットの後方支援サイト「パオ通信」に関して、その活用の活性化を研究してきました。今回最終報告として、豚饅サミットのユーザー認知の調査結果に基づき、その認知度向上のためのコンテンツ提案、そして出張豚饅などを提案し、今後実現していく方法で、豚饅サミット事務局の方々から好評を得ました。

●西村ゼミ3年生が、神戸新聞社主催のMラボでの中間発表を行いました。

2022年10月14日(金) 10:00-12:00 Zoom開催

西村順二研究室3年ゼミ生は、今年度も神戸新聞社主催のMラボ課題解決ラボに参加しています。今年度はコープこうべとの共同研究で、若者を巻き込んだ地域活動の活性化と言う課題に取り組んでいます。中間発表では、その方向性を説明し、コープこうべから了解を得て、今後さらに具体化に向けて研究を進めていきます。

●西村順二ビジネス・イノベーション研究所長が、神戸ひがしなだスイーツめぐりへの提供として、ビジネス・イノベーション研究所主催でフードテックの講演会を開催しました。

2022年10月15日(土) 10:00-12:00 甲南大学岡本キャンパス
2号館ポルト

西村順二ビジネス・イノベーション研究所長は、12年前のスタート時からひがしなだスイーツめぐりの実行委員会委員長を務めてきています。コロナ禍の時期を経て、現在は神戸市の直轄事業として開催されていますが、今年度は久しぶりに対面での講演会を本学で開催しました。(株)ユーハイムの山田氏をお招きし、西村所長と対談方式で、バウムクーヘン自動焼成ロボット「テオ」開発のお話をお聞きしました。当日はキッチンカーに「テオ」を搭載し、本学キャンパスでの実演。事前申し込みの20数名の方々が試食しました。



●西村順二所長が、兵庫県高等学校教育研究会国際理解研究部会の研修会で講演を
しました。

2022年10月17日(月) 13:00-14:30 兵庫県私学会館 会議室

西村順二ビジネス・イノベーション研究所長が、兵庫県下の高等学校教員の研究会で、
神戸の街でスイーツが発展してきた歴史や理由、そして外国人経営者のスイーツ店経営
のビジネス・モデルについての講演を行いました。

●西村所長が、甲南大学オリジナルインク「甲南ルージュ」の開発に協力し、製品
化されました。

2022年10月18日(火) 12:15-13:00 甲南大学岡本キャンパス小会議室

西村順二ビジネス・イノベーション研究所長が、甲南大学生協からの依頼を受け、2022
年4月より甲南大学オリジナルインクの開発に協力してきました。ナガサフ文具のイ
ンク開発者との面談を複数回行い、以下の甲南大学オリジナルインクのイメージを策定
しました。ナガサフ文具インク開発者の好評を得て、10月には完成品が登場しました。
11月14日に記者発表が行われ、いよいよ販売が始まりました。

「甲南大学は、学校法人甲南学園として瀟洒な住宅が建ち並ぶ芦屋の地に甲南中学・高
校を、神戸を代表する岡本の地に甲南大学を立地し、100余年の歴史を有しています。
この間、若者達の悩み、喜び、歓声、希望、夢が全て詰め込まれた青春時代を応援し、
見守ってきました。甲南ルージュは、そんな青春時代の1ページを刻むに相応しいイン
クとして考案されました。」





●西村順二研究室の3年ゼミ生が、加古川「知」を結ぶプロジェクトに基づき、加古川視察を行いました。

2022年10月20日（木）10：00-15：00 加古川市内

西村順二研究室の3年ゼミ生が、10月20日加古川の現地視察を行いました。西村ゼミ3年生は、現在加古川「知」を結ぶプロジェクトに参加し、加古川市内の老舗名料理店「りんどう」のオープンスペースの利活用を課題として、マーケティング戦略アプローチに基づき、その活性化策を検討しています。当日は、りんどうの宮本氏からの説明を受け、オープンスペースの見学、そして店舗の見学を行いました。その後、加古川市内のオープンスペースを複数現地視察し、現地の方へのヒアリング調査も行いました。12月10日には中間発表会が開催され、それに向けて研究の深化を行っています。

●西村順二ビジネス・イノベーション研究所長の3年ゼミ生が兵庫県団体保証協会の起業・ベンチャー支援についての講義を受けました。

2022年10月25日（火）13：00-14：30 甲南大学岡本キャンパス
363教室

●西村順二研究室の3年ゼミ生が、神戸新聞社の取材を受け、神戸新聞（2022年11月5日）に記事掲載されました。

2022年10月28日（金）10：30-12：30 甲南大学岡本キャンパス
363教室

西村順二ビジネス・イノベーション研究所長の研究室に所属する3年ゼミ生が、神戸新聞社の取材を受けました。神戸市との共同研究で「神戸市ふるさと納税の活性化」を検討してきています。すでに、読売テレビ情報番組「ten.」においても放映され、朝日新聞（2022年11月3日）にも掲載されていますが、今回はSDGs 班とノスタルジー班の思いが取材されています。